

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「おいしい信州ふーど(風土)」松本地域活動事業
事業主体 (連絡先)	「おいしい信州ふーど(風土)」松本地域活動協議会 事務局：松本地方事務所農政課
事業区分	⑥ イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,236,421 円 (うち支援金：4,989,000 円)

事業内容

「おいしい信州ふーど(風土)」の特徴と松本地域農畜産物の総合供給力を生かした多様な商品・サービスを地域ぐるみで提供し、消費者から選ばれる産地づくりや、近年の消費の傾向を踏まえた新たな商品や販売形態を提供し、松本地域農畜産物の新たな需要を生み出すため、「地域一体となった全国への魅力発信」、「地域内の生産者と消費者が情報発信により相互理解を深め、響き合い・支え合う「ふるさと」形成」、「新たな商品や販売形態の開発による需要の創造」を目的として事業を実施した。



上段
リンゴ・ぶどうの新商品
下段
新たなメニュー開発風景

事業効果

当協議会が触媒となり、生産者と販売事業者や宿泊事業者などが連携して、新商品・新サービスを開発・販売することで、松本地域の農畜水産物の魅力を広く発信した。

「おいしい信州ふーど(風土)」を用いた夕食を6宿泊施設1団体で提供した事業では、宿泊施設の新規取扱いや新メニューの開発により、利用客966名に味わっていただくことで県内外の多くの方に「おいしい信州ふーど(風土)」認知いただいた。また、どの品目も7~8割以上の方に満足いただき、松本地域の農畜水産物の美味しさを広くPRする好機となった。

※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

【目標・ねらい】

「おいしい信州ふーど(風土)」と松本地域の農畜水産物の魅力発信と新たな需要の創造による消費拡大

※2 自己評価 (事業効果) 【B】

今後の取り組み

平成25年度実施事業の成果を踏まえ、価値の創造・認知と需要の拡大に取り組む。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。
 ※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある。